

# ふるさとセンター改修は

## 後期計画で建て替え等検討

**問** 現在ある集会所の中には、建築から時間がたち、集会所および避難所として対応できない施設が見受けられる。特にふるさとセンターについて、雨漏りなどで避難所としての対応ができていないのが現状である。その改善のために大規模改修するのか、または新規に改築するのか年度別に示せ。

**答** 現在ある集会所の中には、建築から時間がたち、集会所および避難所として対応できない施設が見受けられる。特にふるさとセンターについて、雨漏りなどで避難所としての対応ができていないのが現状である。その改善のために大規模改修するのか、または新規に改築するのか年度別に示せ。

**問** 利用者の方々に不便を掛けておられるところである。建設後37年が経過しており、大規模改修や建て替えの時期となつておるとともに、避難所としての機能強化等も考慮しなければならぬことから、将来的な構想も含め、建て替え、統廃合または長寿命化等を検討していく。

**答** 長寿命化を図るよりも建て替えてはどうか。

**甲斐谷復興企画課長** 修繕に多額の費用が掛かるのであれば、建て替えたほうがよいとの考えも視野に入っている。現在の施設の規模を縮小してもよいとの地元の考えがあれば検討するが、全体的な配置等があるので検討

# 新開地の電柱移設は

## 早急に移設する

**問** 田の浜の新開地1号線の側溝工事等が終了し、道幅が広くなり交通等便利になったが、依然として電柱がそのまま

**答** 田の浜新開地1号線の側溝整備工事等については、5月に完了した。同路線上で支障となる電柱については、防災緑地内に移設することとし、移設補償費を本議会の補正予算案に計上している。

**問** 田の浜の新開地1号線の側溝工事等が終了し、道幅が広くなり交通等便利になったが、依然として電柱がそのまま

**答** 田の浜新開地1号線の側溝整備工事等については、5月に完了した。同路線上で支障となる電柱については、防災緑地内に移設することとし、移設補償費を本議会の補正予算案に計上している。

ある。移設計画はあるのか。

**町長** 田の浜新開地1号線の側溝整備工事等については、5月に完了した。同路線上で支障となる電柱については、防災緑地内に移設することとし、移設補償費を本議会の補正予算案に計上している。



議員 菊地光明  
(新 生 会)

**佐藤町長** ふるさとセンターの雨漏りについては、以前よりさまざまな補修工事を施してきたが、問題解決に至らず、

**甲斐谷復興企画課長** 修繕に多額の費用が掛かるのであれば、建て替えた



改築が望まれる「ふるさとセンター」

# 神倉川水門整備は

## 31年度までに完成



早急な移設が望まれる電柱

**問** 神倉川水門の整備計画について示せ。

**町長** 神倉川水門の整備は、30年度から31年度までに防潮堤災害復旧工事により行われることとなっており、位置については、現在の水門の位置

から約15メートル東側となる。排水断面は、現在の水門の約2倍となる。

**問** 河川の蛇行はなくなるのか。

**昆建設課長** 今回の工事で蛇行部分も解消される。